

碧水だより



平成17年11月30日 第 9 号
阿蘇市立碧水小学校 羽 山

めざす子ども像
仲よくする子、かしこい子、たくましく生きる子

12月行事予定表

日	曜	校 内 の 行 事	給食
1	木	郡市学校人権同和教育授業研究会	○
2	金		○
3	土		×
4	日		×
5	月		○
6	火		○
7	水	熊本県学力調査	○
8	木	授業参観 フリーデー 人権集会	○
9	金	熊本県学力調査	○
10	土		×
11	日		×
12	月		○
13	火		○
14	水	職員会議	○
15	木		○
16	金		○
17	土		×
18	日		×
19	月		○
20	火	校内持久走大会	○
21	水	校内研修	○
22	木	終業式 大掃除 職員会議	○
23	金	天皇誕生日	×
24	土		×
25	日	冬季休業日	×
26	月		×
27	火		×
28	水	仕事納め	×
29	木		×
30	金		×
31	土	大晦日	×

1月の予定 10日 始業式大掃除 26日 授業参観



学習発表会が十一月十八日に行われました。作品展示ではクラブの学習成果や写生大会の作品、ステージでは調べ学習の発表、合奏や合

学習発表会にご参観ありがとうございました



唱、群読や劇、手話などの発表がありました。今年には地域の方々や一人暮らしのお年寄りにもご案内をしました。当日は予想して以上のたく



さんの参観の方でいっぱいになりました。オープニングとして黒川保育園の年長さんの棒体操や自己紹介に始まり、各学年からの出し物に日頃の練習の成果をしっかりと発揮して頑張ってくれました。

学習成果発表会

第十回学習成果発表会が県立劇場で十一月十一日に開催されました。

阿蘇郡市の特殊学級の児童生徒が一緒に劇を行いました。徳永大平くんはリス役で劇の始まりの第一声、緊張した様子でしたが張り切って大役を果たすことができました。

花苗の植え込み作業

十一月二十二日に、木上梅香園から来ていただいた五年生にプランターでの花植えの作業を指導してもらいました。プランターを二十コにパンジーやビオラの苗とチューリップの球根を植え込みました。植え方やその後の手入れの仕方(特に花ガラ摘み)を説明してもらいました。

風が冷たい中、震えながら作業している人もいましたが、全員きれいにできました。



めざす児童像の看板設置しました

体育館駐車場入り口に看板を作成しました。国道から入った道路で表示がわかりにくかったので設置しました。校章と校名、めざす児童像を表示しました。めざす児童像は「仲良くする子」「かしこい子」「たくましく生きる子」です。相手を思いやり大切にできる子どもを育てたいと思います。



フリーデーのご案内

十二月八日は授業参観です。一日中いつでもどうぞのフリーデーとして実施いたします。当日は給食試食会も実施します。子どもたちの食べている学校給食を体験するとともに食育の観点からもご家庭で給食や栄養について話題にして欲しいと思います。

また当日は午前中に人権の花のイベントを予定しています。今年には碧水小学校が人権の花の協力校として指定を受け活動してきました。その最後として、風船とばしを予定しています。

アドレスは<http://www.aso.ne.jp/~hekisui/> です

碧水小のホームページができました



平成十七年十一月十八日より碧水小学校のホームページを立ち上げました。学校からの情報発信と情報交換の場として利用できればと思っております。仮に立ち上げた状態で、内容は不十分ですが、今後いろいろな意見を聞きながら改善していきたいと思っております。
またプライバシーの問題や個人情報の保護の観点には十分配慮しております。その点についてもご意見やご要望をお聞かせください。

新着情報（学校行事や児童活動の様子）

定期的に学校行事や児童の様子を紹介します。学校からの情報発信のページです。

学校の沿革

碧水小学校の130年の歴史、主な行事や出来事をご紹介します。

学校行事

平成16年に行われた学校の行事を紹介し、年間にどのような学校行事が行われるのかをご紹介します。

学校便り

今年度発行した学校便り（碧水たより）をPDF形式で紹介します。

写真で見る学校の歴史

学校に保存されている大正15年から昭和55年までの写真の中から、旧校舎の様子、思い出の行事、運動会、学校の全景など紹介しています。

校歌

校歌の歌詞とともに演奏を聞くことができます。

応援歌

旧校歌でもある応援歌の歌詞とともに演奏を聞くことができます。

情報交換のページ

地域の方や保護者、児童や先生なども自由に書き込むことができます。画像も添付できる掲示板です。自由な情報交換の場としてご利用ください。

行事表

行事表には今年（平成十七年度）の行事予定（日時はあくまで予定で変更になる可能性があります）と毎月の行事計画（前月に作成）を載せていますのでご覧ください。

写真で見る阿蘇の野の花のページには、阿蘇の四季折々の草花の写真を見ることができます。花の名前とともに姿かたちを覚えたいと思います。少しずつ写真や花の種類も増やしたいと思います。

**楽しく体に響く
演奏とリズム**
十一月十二日（土）に役犬原の児童館で児童館祭りが行われました。
黒川保育園のお友達の発表や熊本大学エンベサークルの皆さんの演奏、楽器体験が行われました。
アフリカの民族楽器である太鼓演奏でしたが、とても楽しく体に響く演奏を間近に聞くことができ、その迫力に感動しました。演奏体験では指導のおかげで「おなかすいた」のリズムに合わせて全員が演奏することができました。

悪い言葉つかいの注意の仕方
「うるさい！」「あっちいけ！」「くそばあ！」
今では、下手をすれば三、四歳の子の口から聞かれる言葉です。これらを言わせてはダメです。時おり、そういう時に「そんなこと言っちゃダメよ」とか、「もうしようがないわねえ」と口先で言うだけで、子どもの言動を変えられない方を見受けまます。
汚い言葉は、単に耳障りだから使わせないほうがいいのではありません。言葉は人と人との関係や距離感を決める尺度でもあるからです。だから、不適切な言葉を子どもに使わせてはいけません。
例えば、学校の先生を呼ぶのに、「〇〇先生」と呼ぶのと、「〇〇さん」と呼ぶのと、「〇〇」と呼び捨てでは、心理的な距離や関係が違います。また、同じ、「お母さん」を呼ぶのでも、「ママ」と「かあちゃん」と「お袋」と「お母さま」では、ニュアンスも心理的關係もかなり違うことがわかっていただけだと思います。
お母さんやおばあちゃんを「くそババア！」と呼ぶのは、お母さんたちを心理的に見下しているからできることなのです。
このような不適切な呼び方や言葉つかいを黙認してしまっていると、子どもは心理的に「自分は大人より立場が上」と思い込む可能性があります。
こういった子は、新しい人と出会っても傲慢な言い方しかできず、周囲にかなりの不快感を与え、拒否的に扱われます。
(中略)
これこそ父親の出番です。この時に「使っていない言葉とダメな言葉がある」こと、「人や場面によっては言葉を使い分けなければならない」ことなどを、父親が教えます。
「かわいい孫の愛し方」
岡崎光洋著（熊日出版）より